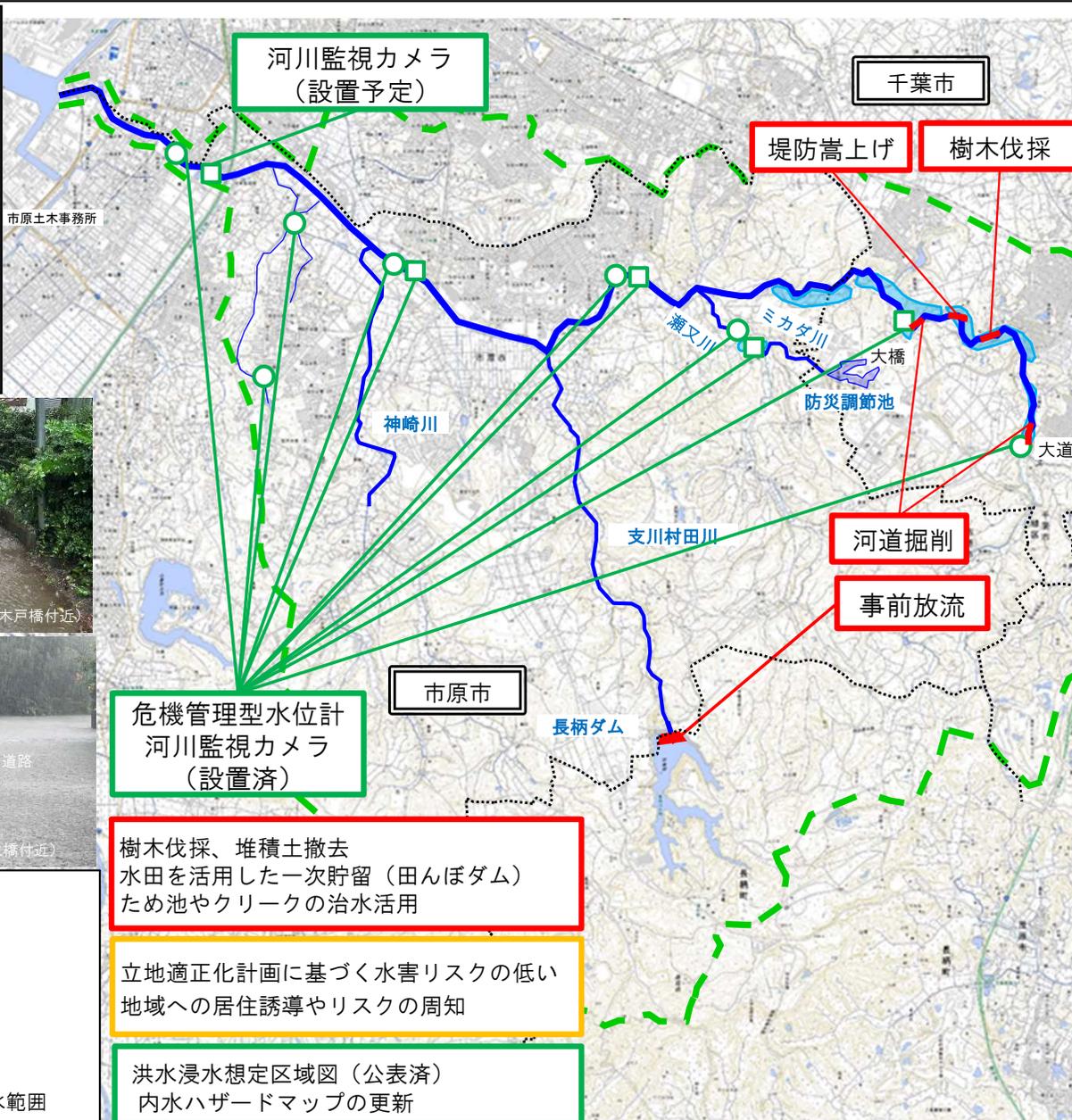


○ 令和元年10月豪雨や令和5年9月の台風第13号の接近に伴う豪雨をはじめとする近年の激甚な水害や気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、村田川水系において、ハード・ソフト一体となった事前防災対策を加速していくために、以下の取り組みを実施していくことで、令和5年9月と同等の豪雨の水害に対して、流域における浸水被害の軽減を図る。



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ・河道掘削、堤防嵩上げ
 - ・樹木伐採、堆積土撤去
 - ・利水ダムの事前放流
 - ・水田を活用した一時貯留（田んぼダム）
 - ・ため池やクリークの治水活用
 - ・公共下水道（雨水）の整備
 - ・開発行為における雨水流出抑制施設等設置の指導

- 被害対象を減少させるための対策
 - ・立地適正化計画に基づく水害リスクの低い地域への居住誘導やリスクの周知

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
 - ・危機管理型水位計、河川監視カメラ
 - ・水害対応タイムラインの活用
 - ・内水ハザードマップの更新
 - ・マイタイムラインの作成支援
 - ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の推進
 - ・地区防災計画の策定支援
 - ・流域治水に関する啓発・教育

- 危機管理型水位計
- 河川監視カメラ

- 樹木伐採、堆積土撤去
- 水田を活用した一次貯留（田んぼダム）
- ため池やクリークの治水活用

- 立地適正化計画に基づく水害リスクの低い地域への居住誘導やリスクの周知

- 洪水浸水想定区域図（公表済）
- 内水ハザードマップの更新

- 【凡例】
- 流域界
 - 河川改修
 - ▲ 長柄ダムの事前放流
 - 危機管理型水位計
 - 河川監視カメラ
 - 令和5年9月豪雨 浸水範囲



- 村田川水系では、県、市が一体となって以下の手順で「流域治水」を推進する。
【短期・中期】河川における対策として、大橋から大道橋で河道掘削、堤防嵩上げを推進する。
- あわせて、長柄ダムにおける事前放流や水田を活用した一時貯留（田んぼダム）やため池等の治水活用を推進するとともに、マイ・タイムラインや地区防災計画の策定支援などのソフト対策を実施する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削、堤防嵩上げ	千葉県	大橋～大道橋		
	樹木伐採、堆積土撤去	千葉県	大橋～大道橋 他	二級河川で定期的に実施予定	
	利水ダムの事前放流	水資源機構	継続して実施		
	水田を活用した一次貯留（田んぼダム）	活動組織等	千葉県、千葉市、市原市が実施主体に対し取組拡大を促進		
	ため池やクリークの治水活用	施設管理者等	千葉県、千葉市、市原市が実施主体に対し取組拡大を促進		
	公共下水道（雨水）の整備	千葉市・市原市	継続して実施		
	開発行為における雨水流出抑制施設等設置の指導	千葉市・市原市	継続して実施		
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画に基づく水害リスクの低い地域への居住誘導やリスクの周知	千葉市・市原市	継続して実施		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	危機管理型水位計、河川監視カメラ	千葉県・市原市	運用状況の検証・定期的に更新予定		
	水害対応タイムラインの活用	千葉市・市原市	継続して実施		
	内水ハザードマップの更新	千葉市・市原市	継続して実施		
	マイタイムラインの作成支援	千葉市・市原市	継続して実施		
	要配慮者利用施設の避難確保計画作成の推進	千葉市・市原市	継続して実施		
	地区防災計画の策定支援	千葉市・市原市	継続して実施		

気候変動を踏まえた更なる対策を推進